

# 同窓会報 白百合

〈 題 字 〉  
元仙台白百合短期大学教授 保井明子  
〈 発 行 〉  
仙台白百合女子大学・仙台白百合短期大学同窓会  
同窓会事務局 仙台市泉区本町6番1号  
同窓会事務局直通TEL・FAX(022) 372-3595  
仙台白百合女子大学  
TEL(022) 372-3254  
FAX(022) 375-4343  
〈 印 刷 〉  
ハルウ コミュニケーションズ

No. 46

発行 2017年 4月 30日

## 同窓会総会に出席して

英語科3回生 金子 悦子

第48回同窓会総会が、平成28年6月5日(日)に、多くの先生方のご出席を賜り、開催されました。  
総会では、各種報告の他、牛渡学長先生の講演を拝聴し、大変有意義な時間を過ごすことが出来ました。  
今年は、家政科24回生、英語科3回生が卒業から25周年を迎え、同窓会より記念品を頂戴しましたことを改めて感謝申し上げます。同期会では、式井先生、牛渡先生、芳野先生のご出席のもと、卒業アルバムをめくりながら、学生時代の懐かしい思い出話が尽きることはありませんでした。英語劇が上達する

よう特訓を受けたこと、語学研修先でのハプニング等、思い出がまるで昨日のここのように鮮やかに蘇ってきました。遠方から参加した同級生もおり、思い出話や近況報告など、話に花が咲き、笑顔あふれる楽しい同期会となりました。  
これから25周年や還暦を迎えられる同窓生の皆様には是非、この楽しいひと時をお過ごしいただければと存じます。  
最後になりますが、会の開催にあたりご尽力いただいた皆様に感謝申し上げますとともに、母校の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。



### 新役員紹介 役員改選の年にあたり、新役員が次の通り選出されました。

名誉会長	学 長	矢 口 洋 生	会 計	家政科30回生	柴 崎 恵 美
顧問		和 田 美 稚 子	〃	英語科4回生	佐 藤 雅 美
会 長	家政科1回生	渡 辺 博 子	書 記	英語科4回生	斎 藤 陽 子
副 会 長	家政科3回生	阿 部 美 恵 子	〃	家政科26回生	菊 地 順 子
〃	英語科4回生	兵 藤 恵 久			

## ごあいさつ

1989年(平成元年)の1月3日に初めて仙台白百合短期大学を訪問しました。式井先生が出迎えて学内を案内してくださいました。お正月休みで暖房がついていなく、震えるほど寒かったのですが、式井先生はまったく平気な様子だったのが印象的でした。訪問の目的は就職面接です。当時、アメリカ・オハイオ州の大学で教えていたのですが、クリスマス・年初めの短い休暇を利用しての来日でした。

その3ヶ月後、短大の英語科に赴任しました。出発の前日まで元の職場で授業をしていたため、準備不足の引越しとなってしまいました。今でも忘れ物をした感覚が残っています。仙台に到着した後も大騒動でした。ボイラーの浅野さん、相澤さんが八乙女駅近くにアパートを探してくださったので、そこに転がり込みました。八乙女が地下鉄の終点で、泉区役所の周辺に水田が広がっていた時代のことです。

ゼロからの出発で、家具どころか日常雑貨のひとつもない状態。カーテン代わりに、夜になるとフスマをはずして窓に立てかけて目隠しにしました。テーブルも椅子もないので、床にダンボールを敷いて遠足のように食事をしました。笑える思い出です。

仙台白百合女子大学 学長  
同窓会名誉会長  
矢口 洋生



実はアメリカの大学では日本語と日本文化について拙い授業をしていたのですが、仙台では一転して英語を教え始めました。日本語と英語では様子が異なるので手探りが数年続きました。加減が分からず無理な要求を学生に課しました。LLで衛生放送が受信できるのをいいことにアメリカABC放送のニュース番組を録画し、授業でそれをシャドーイングさせたりもしました。当時は東京の白百合女子大学に編入学する学生が毎年いたのですが、その一人に「東京ではそんな難しいことはやっていません」と言われて恐縮したこともあります。学生にとっては悪夢だったかもしれません。

同窓生の皆様もそれぞれ「白百合」の楽しい思い出があることと思います。思い出は人間形成の一部を担うものです。どうか思い出を大切にそれを分かち合ってください。これからも白百合ファミリーに毎年、新しい人たちが加わってきます。そのような人たちにも、素敵な思い出を作る環境を十分に備えていきたいと考えています。引き続き同窓生の皆様からご理解と応援をいただけますようお願い申し上げます。

## 同窓生の皆様へ

仙台白百合女子大学・仙台白百合短期大学  
同窓会会長・家政科1回生

渡辺 博子



同窓生の皆様 ごきげんよう!

3月16日(木)大学講堂にて卒業感謝ミサが行われ、その後同窓会入会式が行われました。

新しく同窓会会員として256名の方をお迎え致しました。学位授与式を翌日に控え慌しいなかでの入会式でしたが、社会人になられる意識の高まりのなかで新幹事をお引き受け頂いた方々の紹介もあり、滞りなく終了致しました。

御卒業される皆様方が今後、同窓会運営に関わっていただき、新しい「いぶき」を吹き込んでいただけるものと期待しております。

又、昨年の会報でもお知らせしておりますが、昨年は仙台白百合女子大の前身でございます短期大学が、この地に開学して50年を迎え、さまざまな行事が企画されました事は御承知の事と思います。と、同時に来年は同窓会が開設されて50周年という大切な節目を迎える年になります。同窓会の一つの区切りとしてお祝いをしたいと思っておりますので、大勢の方々に参加していただけます様宜しくお願い致します。

同窓会は、1968年(S,43年)に卒業致しました家政科135名の方々に教職員の皆様全員のご出席の元に、第一回入会式が行われ足立しております。

当時の野下綾子学長先生より、「世の光・地の塩」となり社会に貢献できる人間となる事を希望しておりますとの言葉があった事を覚えております。

1987年(S,62年)4月に英語科が併設され、1989年(H,元年)3月に115名の新会員をお迎え致しました。

1996年(H,8年)に時代の要請に応じて仙台白百合女子大学に昇華統合され、現在に至っております事は皆様御周知の通りでございます。

2年間あるいは4年間という人生の中の短い期間ではありますが、青春時代の大切な一時期を同じ学び舎で過ごしました方々です。

キリスト教に基づいた同じ価値観を持つ同窓生として、同窓会の規約にもあります様に「会員相互の親睦を図り、母校の発展に寄与することを目的とする」との白百合の精神を忘れる事なく母校の発展のために活動してまいりたいと思っておりますので会員の皆様方も宜しく御協力をお願い致します。

又、同窓会の名誉会長をお引き受けただいておりました牛渡 淳学長先生が退かれて、矢口 洋生 先生が新学長先生になられました。牛渡先生にはお世話様になりましたと感謝を申し上げたいと思います。

矢口先生には、これから名誉会長として宜しくお導き下さいという気持ちを含めましてお願いしたいと思っております。

役員一同、気持ちを新たに頑張って活動してまいりますので会員の皆様方、宜しく願い申し上げます。



## 還暦を祝う会

家政科 10 回生 加藤 隆子

梅雨空を見上げながら、友と同窓会会場へ向かいました。卒業以来初めて再会する友・数年ぶりにお会いする友。走馬燈の様に思い出が蘇り、タイムスリップできる同窓会のさあ始まりです！総会では学長先生の「私と白百合」という題の講演がありました。御幼少の頃より白百合とご縁があられた事などをとても興味深く拝聴させて頂きました。同窓会より還暦の御祝として10回生の一人一人に記念品をいただき感無量でした。ありがとうございます。総会后、同会場で同期会が行われました。遠方よりこの日の為に来られた友、本当に嬉しい限りです。私の専攻は食物栄養、担任の西條先生の御指導の下、食品化学の実験・調理実習・課外実習と多忙な毎日でしたが充実した二年間でした。友との会話の中で次々と記憶が蘇り、気分は学生時代一色で、

会場は当時流行した懐かしい曲が流れ絶好調でした。事務局様よりご用意していただいたアルバムを拝見しながら、当時の写真を見ては盛り上がりました。

「60歳の節目の年。これからも健康に留意して、また近いうちにお会い致しましょう」と皆様と約束し終会となりました。同窓会・同期会を通して「10回生の和と深い絆」を実感した一日でした。

友と帰路に着く頃には、空は晴天になり、これからの私達を見守ってくれるかのようでした。

会の開催にあたり、学長様、諸先生方をはじめ事務局の皆様にご心より感謝と共に御礼申し上げます。



## 卒業生の活躍

2016年春の褒章で卒業生の三浦ひさえさんが藍綬褒章を受章されました。

家政科3回生 三浦 ひさえ  
元小売物価統計調査員

2016年4月に河北新報に掲載されたので、ご紹介いたします。

### 信頼を支えに価格調査

子育てなどをこなしながら昨年まで30年にわたり、物価の調査に携わった。「苦労も多かったが、協力してくれた皆さんに感謝したい」と笑顔で振り返った。

マンションの家賃や工具の値段、スーパーの食品価格など調べる対象はさまざま。東日本大震災では企業が被災し、訪問先の確保にも奔走した。「人と人との信頼関係に支えられた」と長い歩みをかみしめた。

### 藍綬褒章 おめでとうございます



和田マスールといっしょに

## 創立 50 周年記念行事報告

本学は、1966年の「仙台白百合短期大学」創立から、昨年で50周年を迎えました。それにともない、前々年度より、以下のとおり創立50周年記念事業を展開してまいりました。

### 【創立50周年記念講演会】

プレ企画として、シスター渡辺和子先生（ノートルダム清心学園理事長）を講師にお迎えし、創立50周年記念講演「現代の忘れもの」（於・本学講堂）を開催いたしました。2015年7月18日（土）午後には本学講堂で行われたこの講演会では、近県各地からも『置かれた場所で咲きなさい』（幻冬舎刊）他の著書で知られる先生の熱心なファンがたくさん集まり、先生のお人柄が醸し出す穏和な雰囲気を楽しんでおられました。

### 【記念式典】

2016年7月2日（土）、本学講堂にて「創立50周年記念式典」が挙行されました。

記念式典につきましては、新聞等マスコミでの報道、ホームページ等でお知らせしたこともあって、来賓はじめ多数の方々にご参加いただきました。

プログラムは、13:30のオープニングに続き、式井久美子・白百合学園理事長、牛渡淳学長の挨拶に続いて、創立50



周年記念感謝ミサが行われました。主司式はカトリック仙台教区長・平賀徹夫司教、共同司式は上智学院理事長・高祖敏明神父様が務められました。創立時以来ご

活躍された諸先生方にもご参集いただき、半世紀にわたる営みの、さまざまな苦労や栄光の重みが凝縮された、祈りのひとときでした。

感謝ミサに引き続き、高祖敏明神父様による記念講演が開催されました。「わが国における大学改革とカトリック大学の役割」という演題による講演は、日本におけるカトリック教育の歴史とカトリック教育についての優れて高度な内容のものであったにもかかわらず、会場全体が静穏な雰囲気の中、皆講演の内容に聴き入っておりました。本学におけるカトリック教育への期待の高さを物語っているようでした。

創立記念式典プログラム終了後、立食パーティ形式の茶話会が、学生食堂ステラ・マリスにて催されました。各々が話の華をさかせ、名残惜しさを残しながらの散会でした。

### 【創立50周年記念講演会（カトリック研究所公開講座）】

暑さが和らいできた9月24日（土）、「創立50周年記念講演会（カトリック研究所公開講座）」が開催されました。上智大学グリーンケア研究所所長の島蘭 進先生（東京大学名誉教授）に、「現代人の死生観とスピリチュアリティ」というタイトルでご講演いただきました。既成宗教の枠組みを超えた、現代人が直面するスピリチュアリティの課題についての講演は、カトリック教育とも関連し、次の半世紀の歩みに向かう本学にとっての課題を示唆する内容のものでありました。

### 【創立50周年記念企画・懸賞論文】

創立記念企画の一つとして、懸賞論文を本学学生および全国の白百合学園姉妹校の高校生から募集いたしました。「現代社会におけるカトリック教育の使命について」「女子大学として期待される社会貢献について」のいずれかのテーマに基づいた論文を募集いたしました。

## 大学広報室企画（白百合祭）

### 仙台白百合短期大学・女子大学 —50年の歴史（資料展示）—

仙台白百合女子大学は、前身の短期大学創立から昨年2016年で50周年を迎えました。短期大学時代を中心とする本学の歴史に関わる史料の展示を、10月22日（土）、23日（日）の白百合祭にて行いました。今回の展示では、短期大学時代の制服・作業着のほか、学生要覧・時間割表といった教務関係の資料や、創学当時の古いパンフレット（学校案内）等も御覧いただけるようにいたしました。また、本学50年の歩みを一望できるよう、写真を添えた年表というかたちで皆さまにお示しさせていただきました。展示室では、本企画に加え、フォトコンテストも同時に開催され、非常に多くの方々にご来場下さいました。





## 研究室探訪

専門分野 調理科学

人間学部健康栄養学科准教授 高澤 まき子 家政科 11 回事

### 若者の味覚変化を追求

味覚の一つ、うま味。国連教育科学文化機関(ユネスコ)の無形文化遺産に登録された「和食」の特徴的な味わいだ。

日本食文化ならではの味覚の感度が若者の間で低下しているという。自校の学生81人を対象に2年前から続ける味覚感度の調査で「うま味と塩味を混同している人が多い」ことが分かった。

味覚をキャッチする舌にある器官、味蕾は20歳前後で発達<sup>みらい</sup>のピークを迎える。本来敏感になるはずなのだが、逆に鈍い傾向にある人が増えている、とみる。

基本の味は5つある。うま味のほかに甘、塩、酸、苦。5つの味それぞれ閾値に近い濃度で味見をする実験をした。5つの味をすべて言い当てた学生は約半数であった。甘味に関しては確実に認知できた。「背景にあるのは食生活」。味付けの濃い市販の総菜やインスタント食品、菓子<sup>しきいち</sup>を好む傾向にあるとのアンケートを踏まえて考察した。

「味覚を鍛えるには天然の素材の味を知り、手作りする<sup>みらい</sup>こと」。うま味成分のグルタミン酸はコンブ、イノシン酸はか

つお節や煮干しで取るだしを生かす。引いては健康維持につながる。

市販のうま味調味料を使いすぎると味を損なってしまう。水素イオン指数(PH)が少し酸性寄りの方がおいしくなる。豚汁に日本酒を加えるのはその例だ。

味覚と季節との関係性も追究する。夏は塩味、冬はうま味が敏感になる傾向があることが分かったという。

(2016年11月19日 河北新報掲載)



## 白百合グッズ紹介

仙台白百合女子大学では、身近な文具や生活用品などオリジナルグッズを企画してきました。オリジナルスイーツブランド「マ・スール ママン」を立ち上げ、メゾンカイザー仙台様とのコラボレーションにより、おいしくて安心して食べられるサブレとマドレーヌを作りました。売店アマカ・ピアでは、一個か

ら予約にてお土産用におしゃれなギフトボックスも購入できます。皆様是非ご賞味ください。注文から納品まで2週間いただいております。

みやぎインターカレッジコープ仙台白百合女子大学店にてお取り扱いいたしております。



オリジナルバッグ



ふせん



ポストカード



蛍光ペン



シャープペン



ハンドタオル

## 本田町地域清掃 ボランティアについて

昨年10月21日(金) 11:00から学生会の呼びかけにより、本田町地域清掃ボランティアを行いました。7月に引き続き2回目のボランティアとなり、学生115名と教員5名が参加しました。いつもお世話になっている町内会の方々へのお礼と、翌22日(土)・23日(日)の白百合祭に来てくださるお客様に気持ちよくイベントを楽しんでほしいとの思いから実施されました。



参加した学生からは「自分たちで掃除した道は気持ちがよかった」「ゴミを捨てないことも大切だと思った」「他学科の友達ができ参加してよかった」などの感想がありました。

地域清掃ボランティアとその精神が、学生たちによって引き継がれ、来年度も継続して地域清掃を行って欲しいと思っています。

## 第2回 ANA エアライン 学内講座が開かれる

仙台白百合女子大学は、2015年にANAビジネスソリューション(株)と教育連携協定を結び、学生はエアライン講座を学内にて受けられるようになりました。2回目となる今年度は8月23日(火)から25日(木)にかけて12コマの基礎授業、26日(金)にはキャビン・アテンダント希望者のために4コマ分の授業がありました(グラウンド・スタッフ希望者向けの授業は年度末に開講予定)。その後、福島空港で実務研修が行われ、台風の影響を受けながらも2グループが濃密な一泊二日を体験できました。ANAの制服を着用し、普段立ち入れない箇所を見させてもらい、さらにカウンター業務や放送案内を体験するといった貴重な学びの機会を得ることができました。今後、エアライン分野で活躍する人材が受講者の中から出てくることが期待されます。



## 第49回 同窓会総会

期日：2017年6月4日(日)

会場：仙台ロイヤルパークホテル

お申し込み方法など、詳細につきましては別紙をご覧ください。

## 「還暦を祝う会」 「卒業25周年を祝う会」

今年は、短大家政科11回生と家政科25回生と英語科4回生が対象となります。

詳細につきましては、別紙をご覧ください。

## 訃報

謹んでお悔やみ申し上げます。

### 〈短大〉

回生	科	組	名前	旧姓	
17	家政	B	濱田 恵美		(2015年12月)
19	家政	B	丹野 智江		(2011年3月11日)
5	家政	食	倉田 真子	(小田島)	(2017年1月)

### 〈教職員〉

名前		
阿野 文朗	本学元教授	(2016年8月)
2016年11月2日 本大学講堂にて死者祈念ミサが行われました。		
ご逝去なされた方の情報がお分かりになりましたら、事務局までお知らせ下さいますようお願いいたします。		



## ホームカミング「バザー」



ホームカミング・バザーが28年度白百合祭の10月22日(土)、23日(日)両日開催いたしました。

卒業以来の来校で、すっかり変わった大学の様子に、短大時代の名残を見つけては懐かしみ、恩師・旧友との久しぶりの再会を拝見し、とても嬉しく思っております。

バザーでは、毎回完売の函館五島軒レトルトカレー(キーマカレー・野菜カレー)・白百合マーク入りクッキーの他に、皆様からご協力いただいた、衣類・アクセサリー・食器・生活雑貨・手芸用品・雑巾・文具をはじめ、お着物・羽織・帯など、回をかさねる毎に賑わいを増し

ています。

バザー品のご協力、ご支援くださいました皆様、当日お手伝いくださいました同窓生の皆様、そしてホームカミング・バザーにお出でくださった皆様に感謝申し上げます。

ありがとうございました。

同窓生の皆様、是非遊びにいらして下さい。

事務局一同楽しみにお待ちしております。

なお、バザー売上金はチャリティーとして大学等へご寄付させていただきました。

同窓会事務局では、通年、バザー品を募集しております。お家で不用になっている品(食器類、タオル、衣類など)がありましたらぜひご協力お願い致します。【連絡先】 仙台白百合女子大学同窓会事務局 ☎ 022(372)3595

## 平成 28 年度入会式

2017年3月16日(木)、本学講堂にて人間学部18回生の同窓会入会式が行われました。マリア様に見守られ、256名の新会員を迎える事が出来た事を嬉しく思います。卒業生の皆様には、大学生活で学んだ多くの事を原動力に、益々のご活躍と、ご多幸を心よりお祈りいたします。



— 同窓会より 記念品 —



## 平成 28 年度 会計報告

### 平成 28 年度 決算報告

項 目	収 入	支 出	備 考
繰越金 (平成 27 年度)	14,392,130	0	定期預金・普通預金を含む
終身会費 (平成 28 年度)	4,140,000	0	女子大学 18 回生
年 会 費	116,000	0	通信費等
利 息	1,188	0	預金利息 (普通・定期)
特 別 収 入	0	0	
入 会 式 費	0	422,650	卒業記念品等
会 議 費	0	38,034	幹事会・役員会等
総 会 費	437,200	632,680	会場費・飲み物代等
報 告 費	0	1,014,789	会報印刷・郵送料等
慶 弔 費	0	64,800	花代 (入学式・卒業式)・その他
事 務 費	0	971,099	電話料・文具・パート代等
特 別 事 業 費	0	10,000	ホームカミング・大学祭広告
予 備 費	0	162,000	白百合 50 周年広告代
合 計	19,086,518	3,316,052	

平成 29 年 3 月 31 日次年度繰越金 15,770,466 円

### 平成 29 年度 予算 (案)

項 目	収 入	支 出	備 考
繰越金	15,770,466	0	定期預金・普通預金を含む
終身会費	4,335,000	0	女子大学 19 回生
年 会 費	100,000	0	通信費等
利 息	1,188	0	預金利息 (普通・定期)
特 別 収 入	0	0	
入 会 式 費	0	200,000	卒業記念品等
会 議 費	0	50,000	幹事会・役員会等
総 会 費	500,000	750,000	会場費・飲み物代等
報 告 費	0	1,200,000	会報印刷・郵送料等
慶 弔 費	0	100,000	花代 (入学式・卒業式)・その他
事 務 費	0	1,200,000	電話料・文具・パート代等
特 別 事 業 費	0	50,000	ホームカミング・大学祭広告
予 備 費	0	300,000	その他
合 計	20,706,654	3,850,000	

差引次年度繰越予定額 16,856,654 円

## 人 事

〈 退 職 〉 2017 年 3 月 31 日付

人間発達学科

准教授 佐々木 貴 弘

心理福祉学科

教 授 大 坂 純

特任准教授 永 嶋 信二郎

准教授 森 本 幸 子

副 手 今 野 有 里

グローバル・スタディーズ学科

教 授 芳 野 総 子

〈 新任教員 〉 2017 年 4 月 1 日付

健康栄養学科

特任教授 河 原 克 雅

## 年会費お支払のお願い

卒業時に納入していただきました終身会費は、通信費等に使用されておりましたが、諸般の値上がり等により、60 才以上の方に年間 2,000 円の会費のご協力をお願いしております。

尚、60 歳をお迎えにならなくても、ご賛同を頂けます方はご協力よろしくお願いいたします。

会費は、下記の口座へお振込下さるようお願いいたします。

記

- ゆうちょ銀行 02280-2-137248
- 加入者名 仙台白百合女子大学同窓会  
送金なさる時、回生も書いてください。  
(封筒の名前の下に書いてあります。)  
(例 家政科 1 回生)
- 年会費 2,000 円  
振り込み手数料はご負担をお願いいたします。

昨年度ご協力いただいた皆様方に、深くお礼申し上げます

## 同窓会事務局からのお知らせ

同窓会では、大学より提供いただいた同窓会名簿は同窓会会報の発送と幹事へのお知らせのために利用させていただいております。

還暦祝い・25 周年の祝い・同期会などの必要と認められる場合のご連絡については、代表者 (学年幹事等) の方に、使用目的の誓約書を提出していただくをお願いしております。

このように、個人情報については適切に取り扱っております。

住所・姓名に変更が生じた場合は、事務局までご連絡ください。その際、下記の事項をお忘れなくご記入の上、電話・ハガキまたはファックスにてお知らせくださいますようお願いいたします。

記

- 氏名 (現・旧) ● 住所 (現・旧)
- 電話番号 ● 学科・回生・クラス

### 【連絡先】

仙台白百合女子大学 同窓会事務局  
仙台白百合短期大学

〒981-3107 仙台市泉区本田町 6-1  
TEL・FAX (022) 372-3595

(毎週木曜日開局)

### ● 編集者

阿部美恵子 (家政科 3 回生) 塚本 良子 (家政科 5 回生)  
斉藤 礼子 (家政科 15 回生) 西條るり子 (家政科 15 回生)

## 新幹事紹介

仙台白百合女子大学 18 回生

人間発達学科	A 組	大葉 沙紀 / 板橋 春佳
	B 組	田中 美里 / 中鉢 瑞穂
心理福祉学科		木村 愛 / 遠藤 瞳
健康栄養学科	管理栄養専攻 A	小野 夏海 / 石山 幸奈
	管理栄養専攻 B	手戸 綾乃 / 吉澤 和
グローバル・スタディーズ学科	A 組	荒井 沙羅 / 八鍬 美優
	B 組	門脇 咲弥 / 齋藤 真美